

目 次

はしがき

初出一覧

序 章 「障害者ジェンダー統計」に求められる視点…………… 1

第1節 第4回世界女性会議で確認されたこと……………1

第2節 先行研究の整理……………3

第3節 障害統計整備の国際的基準とその潮流——障害の医学モデルから社会モデルへの転換……………9

第4節 障害者ジェンダー統計への関心の高まり……………12

第I部 障害者ジェンダー統計利用の進展と現状

第1章 国際的な障害者統計の取り組み…………… 29

——ワシントン・グループの取り組みを中心に——

第1節 1980年代から2000年代初頭における国連の主な取り組み——障害に関連して……………29

第2節 ワシントン・グループの取り組み……………42

第2章 アジア地域の障害者統計の取り組み…………… 58

——ESCAPの取り組みと日本における統計の整備状況——

第1節 障害者統計における ESCAP での取り組み……………58

第2節 障害者ジェンダー統計の整備状況……………68

第3節 障害者ジェンダー統計を充実させるために……………83

| | |
|--|-----|
| 第3章 先進主要国の障害者ジェンダー統計の整備状況 | 91 |
| ——カナダとアイルランドの障害者ジェンダー統計を例に—— | |
| 第1節 カナダにおける障害者ジェンダー統計 | 91 |
| 第2節 アイルランドの障害者ジェンダー統計 | 107 |
| 第Ⅱ部 日本における現状と活用への方途 | |
| 第4章 ジェンダー統計視点からみる高等教育への 障害者のアクセス | 129 |
| 第1節 障害女性に関する国連の取り組み——教育に関連して | 129 |
| 第2節 日本の関連政府統計による実態把握 | 137 |
| 第3節 教育分野における障害者ジェンダー統計の充実に向けて | 150 |
| 第5章 地方自治体における障害者ジェンダー統計 | 157 |
| ——東京都の障害者調査に焦点を当てて—— | |
| 第1節 東京都福祉保健基礎調査「障害者の生活実態」の概要と 本調査を取り上げる理由 | 157 |
| 第2節 東京都福祉保健基礎調査「障害者の生活実態」2018年調査に みる男女差 | 159 |
| 第6章 自然災害と障害者ジェンダー統計の可能性 | 212 |
| 第1節 東日本大震災と障害者——過去の自然災害を振り返って | 212 |
| 第2節 自然災害からみた日本の地理的条件 | 215 |
| 第3節 自然災害における男女共同参画・障害者への対応 | 220 |
| 第4節 自然災害にかかわる障害者ジェンダー統計論に求められる 視点 | 233 |
| 第7章 社会福祉教育へのジェンダー統計視点 | 240 |
| 第1節 筆者のこれまでの経験を踏まえて——研究と教育の 観点から | 240 |

| | | |
|-----|---|-----|
| 第2節 | 社会福祉教育にジェンダー視点を取り入れる…………… | 242 |
| 終章 | 障害者ジェンダー統計発展のために…………… | 257 |
| 第1節 | 障害者ジェンダー統計への注目…………… | 257 |
| 第2節 | 本書の各章で得られた知見…………… | 257 |
| 第3節 | ジェンダー統計をめぐる最近の動向について——今後の 課題を踏まえて…………… | 260 |
| | あとがき…………… | 263 |
| | 索引…………… | 265 |